

広報文芸

自由俳句

おおくさの会編集室選

ここにも蛍川の上をニツ三ツ優雅な舞

茶屋 長谷川由美子

ゴールポスト少しずつ送りながら草を刈る

茶屋 藤原 寿郎

衣替え寒暖差にとまどい

宝谷 長尾 智恵

残り菜に花咲かせそれも虫の楽しみに

茶屋 小林 道子

鳥の目こぼしを頂く庭の苺

生山 渡辺 圭子

連休に皆がそろい楽しい毎日

神戸上 柴田 篤子

短歌

新緑や白雲映す水田で 稔りを約し列成す早苗

列島が燃ゆるごとき真夏日や 季節は巡りそばの花咲く

驚きの異文化求め高野山 その七割は欧米の人

聖滝沢に響ける子等の声 涼をもらいてノルディックウォーク

鈴生りの梅の果実に驚きぬ 天恵拝し異常気象か

アハハハウフエオホホイヒのヒ 可笑しくないけどお口の体操

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。

俳句

駄句駄句会編集室

冷酒や印賀の秘宝童子切

萩原 岡本 健三

夏衣眩しきまでのミニの丈

宮内 木村萬佐子

泰山木花ぼつかりと庭暮れる

宮内 田邊登志美

緑雨さすグリーンに染まるダム湖かな

宮内 船越 裕子

年重ね遅れおくれの更衣

矢戸 和田 淑子

作りたて柏餅なりお膳佳き

神戸上 笹間 玲子

ひばり見ゆ追いかける糸逃げる穴

菅沢 秦 節

つゆ空を鯉は龍へと昇りゆく

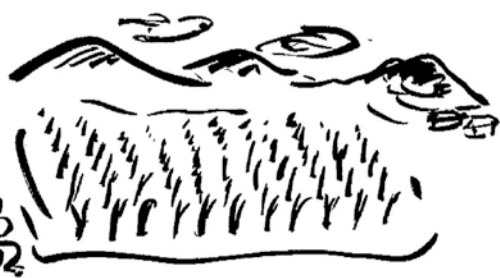
下石見 矢田貝 元

夏野菜恵みの雨に生き生きと

花口 新田 祐士

ひなすゞめ群れてはしゃいではぐたいて

花口 新田 祐士



「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

8月の日程

3日(日)14時～15時30分

場所 文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里(08030529933)

浅野 博美(09097341887)

「氷」



左手は丸いものを持った感じで指を軽く湾曲させ指を曲げた右手で左手のものを削る動作をする

「かき氷」



右手はグーにしてかき氷の機械の取っ手を回すようにクルクル回して左手は手のひらを上に向けて指を湾曲させる(かき氷を入れる皿を表す)

「食べ」



右手は人差し指と中指を伸ばしてお箸やスプーンフォークを表す左手は器を持つ形にし左手から右手を口元に持っていく仕草をする

「手話表現には、色々な表現方法があります。」